

1 取り組みの方針及び施策の展開

基本目標1 誰もが認めあい 助けあえる まちづくり

目標達成に向け、下記方針に基づき取り組みを進めます。

取り組みの方針

- 地域包括ケアシステムの構築を進めます。
- 高齢者等が住み慣れた地域で安心・安全に暮らすことができるよう、「助けあい・支えあい」の意識の醸成を図り、地域での見守りや支え合い活動を支援します。
- 高齢者、親子の居場所、多世代交流の場など、地域での居場所づくりを支援します。
- 保育所等の施設や多様な保育サービスの充実を図ります。
- 生活困窮世帯への支援を進め、子どもたちが社会で生き抜く力を身に付け自立できるよう、学習機会を提供するなど学習環境が改善するよう支援します。
- 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支援する地域づくりへの啓発を行いません。
- 福祉教育を推進し、多様な人の生活の様子や困りごとを知り、違いを認めあう意識の醸成をはかります。

基本目標2 信頼でつながり 連携できる まちづくり

目標達成に向け、下記方針に基づき取り組みを進めます。

取り組みの方針

- 高齢者等が住み慣れた地域で安心・安全に暮らすことができるよう、「助けあい・支えあい」の意識の醸成を図り、地域での見守りや支え合い活動を支援します。(再掲)
- 高齢者、親子の居場所、多世代交流の場など、地域での居場所づくりを支援します。
- 各種団体や組織間での情報共有を図り、連携を強化します。また、コミュニティソーシャルワーカーを介した福祉専門職や関係機関との連携を強化し、制度の狭間の問題にも取り組みます。
- 子育て支援センター、児童センター、児童館を活用した子育て支援のネットワークを強化します。

基本目標3 一人ひとりが 自分らしく参加できる まちづくり

目標達成に向け、下記方針に基づき取り組みを進めます。

取り組みの方針

- 地域課題の発見や解決に取り組む人材の育成を進めるとともに、地域活動に関わりやすい仕組みづくりを支援します。
- 行政情報や地域の情報を、さまざまな広報媒体を活用し、わかりやすく発信します。
- 高齢者や子ども、支援が必要な人や生きづらさを抱える人など、様々な状況にある人が自分らしく関われる居場所づくりを進めます。
- 支援が必要な人が、尊厳をもって暮らし続けられるよう、権利擁護を進めます。
- 自分の興味・関心のあるところから、地域活動やボランティア活動に参加できる機会をつくっていきます。

基本目標4 健やかに 安心して暮らせる まちづくり

目標達成に向け、下記方針に基づき取り組みを進めます。

取り組みの方針

- 各種検（健）診などを通じて、各年代に応じた健康的な生活習慣を身に付けて継続できる健康づくりを進めます。
- 高齢者が身近な生活の中で楽しく健康づくりや仲間づくりができ、健康寿命を延ばせるよう、地域で行う通いの場づくりを支援します。
- 妊娠中の健やかな生活や乳幼児の順調な成長発達と育児を支援します。
- 避難行動要支援者を支援するため、個人情報を適切に管理しながら、日頃からの見守り体制づくりや避難支援計画の策定を促進します。
- 「新しい生活様式」のもと、感染症についての情報提供や対策、予防の意識啓発や機能低下予防の取り組みを進めます。